

ケンコーマヨネーズ株式会社【証券コード：2915】

2025年3月期 第1四半期決算補足資料



1. 2025年3月期 第1四半期 決算概要 (P3~P10)
2. 2025年3月期 業績予想 (P11~P12)
3. 株主還元 (P13~P14)
4. 参考資料 (P15~P20)

1. 2025年3月期 第1四半期 決算概要

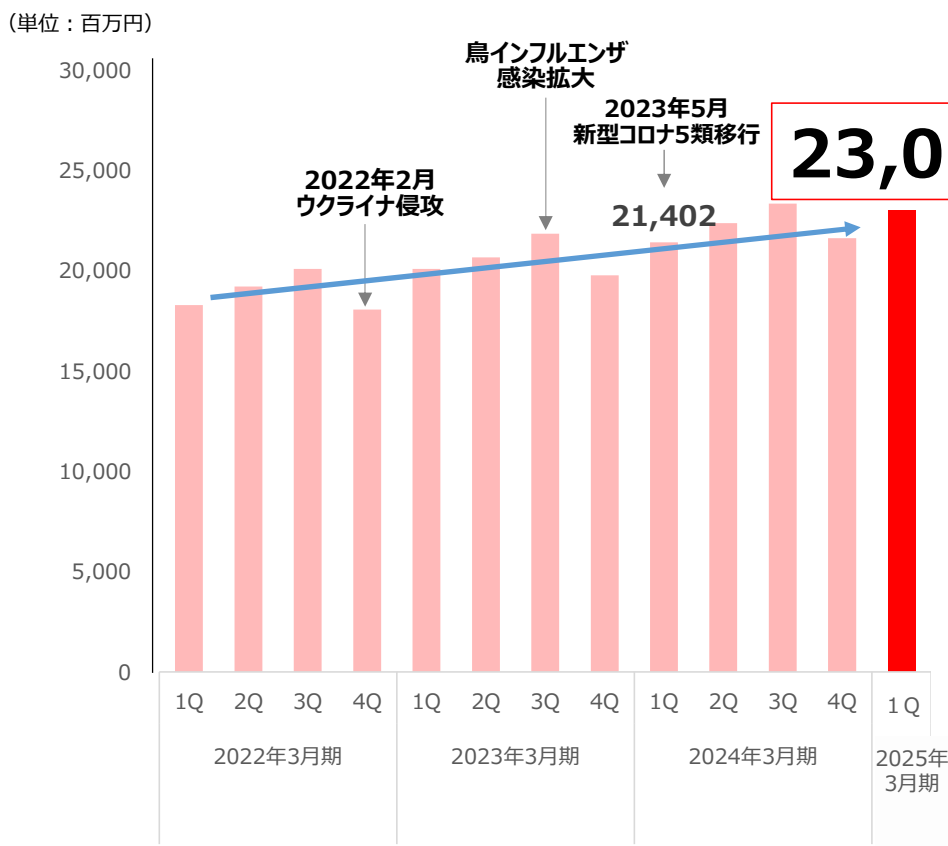
2025年3月期 第1四半期 ハイライト (連結)



売上高

前年同四半期比
15.9億円増収

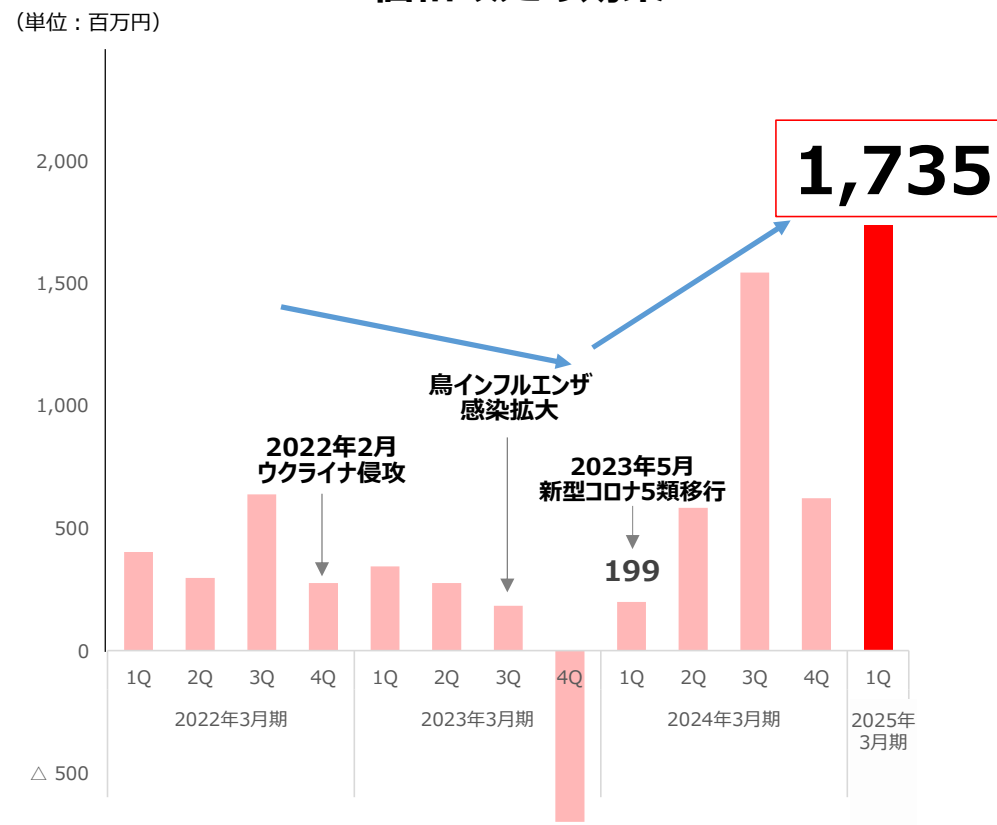
✓ タマゴ加工品の売上高回復



営業利益

前年同四半期比
15.3億円増益

✓ 原材料価格の落ち着き
✓ 価格改定の効果



損益計算書（連結）



▶売上高15.9億円増収、営業利益15.3億円増益

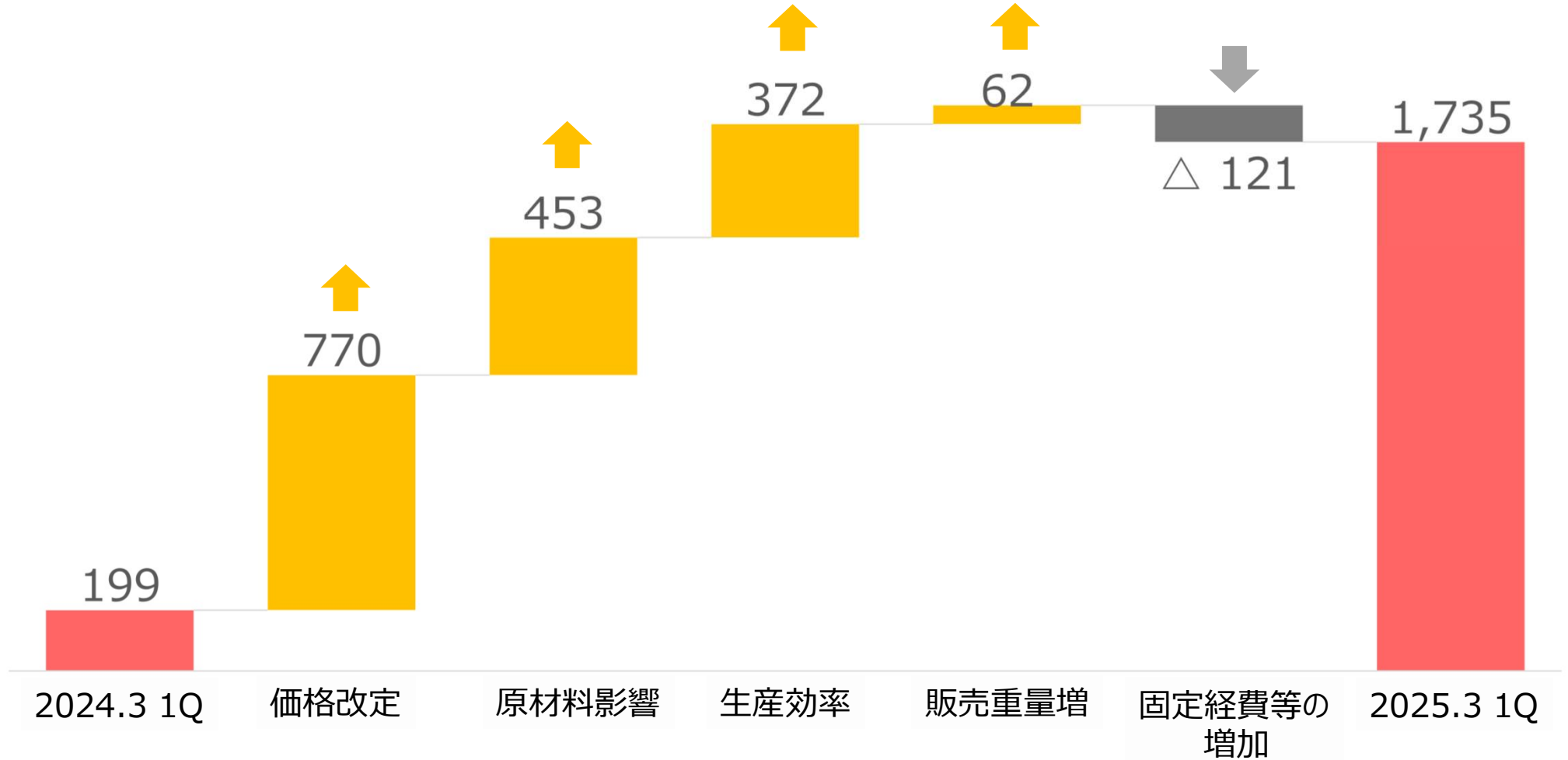
- ▶タマゴ加工品の売上高回復により増収
- ▶原材料価格の低減と価格改定の効果により増益

	2024年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	
	実績	実績	前年同四半期比
売上高	21,402	23,002	+7.5%
売上総利益 (売上総利益率)	3,852 18.0%	5,596 24.3%	+45.3%
販売費及び一般管理費 (販管費率)	3,652 17.1%	3,861 16.8%	+5.7%
営業利益 (営業利益率)	199 0.9%	1,735 7.5%	+769.3%
経常利益 (経常利益率)	244 1.1%	1,795 7.8%	+633.1%
親会社株主に帰属する四半期純利益	142	1,227	+762.0%
1株当たり四半期純利益	8円83銭	76円86銭	

第1四半期 連結営業利益 増減要因 <前年同四半期比>



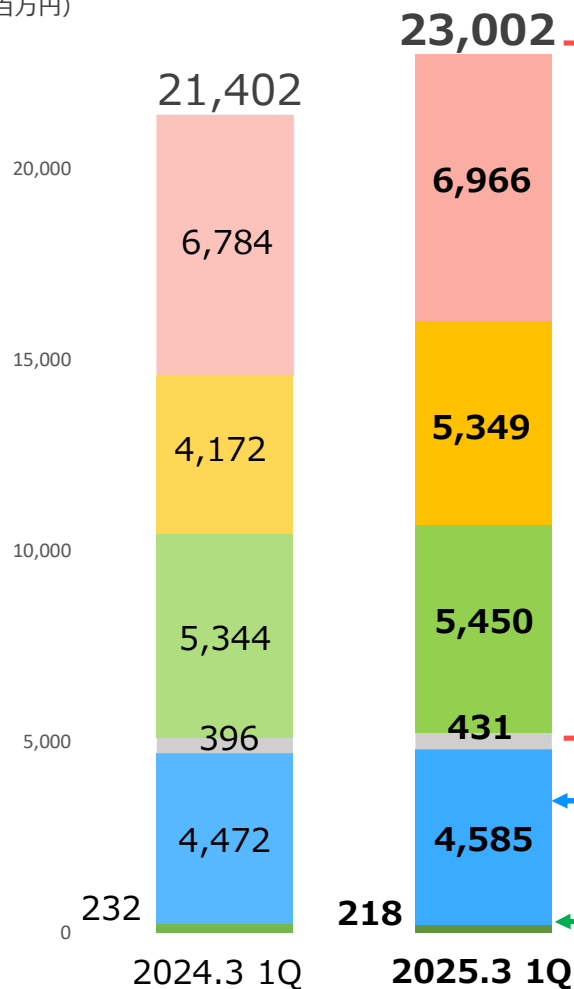
(単位：百万円)



第1四半期 セグメント別売上高実績



(単位：百万円)



セグメント	前年同四半期比	ポイント
■ 調味料・加工食品事業	+ 9.0%	● 外食需要の回復 ● 価格改定効果
■ マヨネーズ・ドレッシング類	+ 2.7%	● 量販店向けマヨネーズ好調 ● 価格改定効果
■ タマゴ加工品	+ 28.2%	● タマゴ加工品を使用したメニューの回復
■ サラダ・総菜類	+ 2.0%	● 小容量サイズのサラダ伸長
■ その他	+ 8.9%	● 素材系商品が伸長
■ 総菜関連事業等	+ 2.5%	● 価格改定効果 ● 販売カテゴリ・チャネル拡大 ● 高付加価値商品の開発・販売
■ その他 (サラダカフェ)	△ 5.9%	● サラダカフェ 1 店舗退店 ● 外食の回復によるデパ地下需要の低下

第1四半期 セグメント別実績

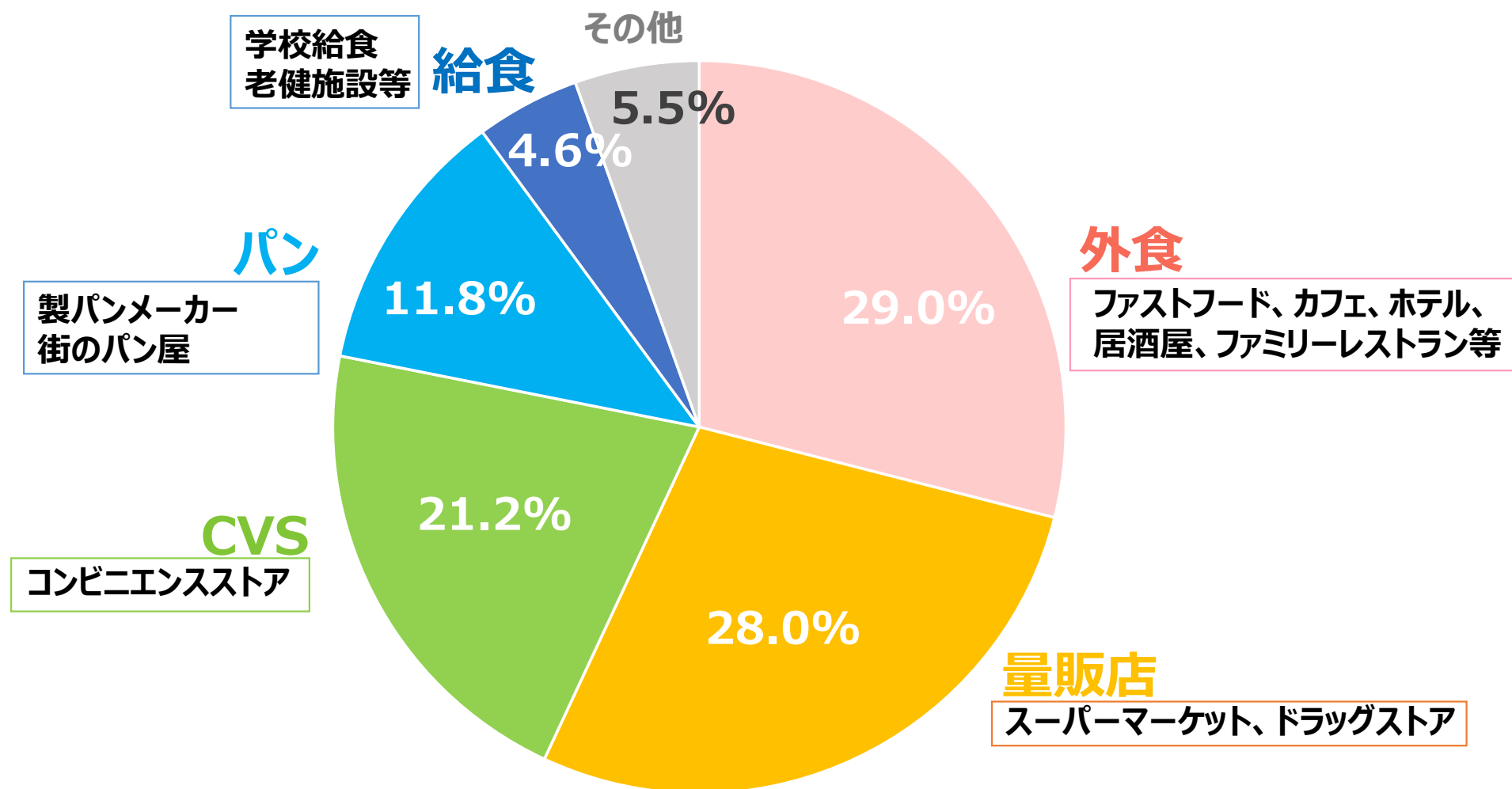


(単位：百万円)	2024年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	前年同四半期比
売上高	21,402	23,002	+7.5%
■ 調味料・加工食品事業 <small>※ケンコーマヨネーズ本体の事業</small>	16,697	18,197	+9.0%
■ マヨネーズ・ドレッシング類	6,784	6,966	+2.7%
■ タマゴ加工品	4,172	5,349	+28.2%
■ サラダ・総菜類	5,344	5,450	+2.0%
■ その他	396	431	+8.9%
■ 総菜関連事業等 <small>※連結子会社の事業</small>	4,472	4,585	+2.5%
■ その他 <small>※サラダカフェ</small>	232	218	△5.9%
セグメント利益	199	1,735	+769.3%
■ 調味料・加工食品事業	△22	1,440	—
■ 総菜関連事業等	222	243	+9.5%
■ その他	0	△0	—
調整額	△0	51	—

注) 前期まではセグメント利益は連結経常利益でしたが、今期より中長期経営計画の経営指標を連結営業利益に定めた事によりセグメント利益も、連結営業利益に変更しております。

※百万円未満切捨て

2025年3月期第1四半期 販路別 売上高構成比（連結）



貸借対照表（連結）

- ▶ 資産：売掛金増加、機械装置及び運搬具（純額）減少
- ▶ 負債：未払法人税等の減少

自己資本比率 58.9%
安定した財務基盤の継続

		2024年3月期末	2025年3月期 第1四半期	前年度末比
(単位：百万円) * 長期未払金を含む				
資 産	流動資産	36,575	37,452	+2.4%
	固定資産	30,795	30,644	△0.5%
資産合計		67,370	68,096	+1.1%
負 債	うち有利子負債残高 *	6,881	6,629	△3.7%
		28,391	28,010	△1.3%
純資産		38,978	40,086	+2.8%
負債・純資産合計		67,370	68,096	+1.1%
自己資本比率		57.9%	58.9%	+1.0%

2. 2025年3月期 業績予想

※2024年8月5日 修正予想

2025年3月期 業績予想（連結）



- ▶インバウンド需要の高まり等による売上高の伸長。
- ▶収益面では当初想定よりも主要原料他の改善影響。

(単位：百万円)	2024年3月期 実績	2025年3月期予想 (2024年5月13日発表)	2025年3月期 修正予想 (2024年8月5日発表)	
	金額	金額	金額	予想との比較
売上高	88,724	90,000	92,000	+ 2.2%
営業利益	2,949	3,200	4,500	+40.6%
%	3.3%	3.6%	4.9%	
経常利益	3,099	3,300	4,650	+40.9%
%	3.5%	3.7%	5.1%	
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,735	2,260	3,185	+40.9%
%	3.1%	2.5%	3.5%	
1株当たり当期純利益	169円90銭	140円37銭	197円82銭	

※百万円未満切捨て

3. 株主還元

株主還元



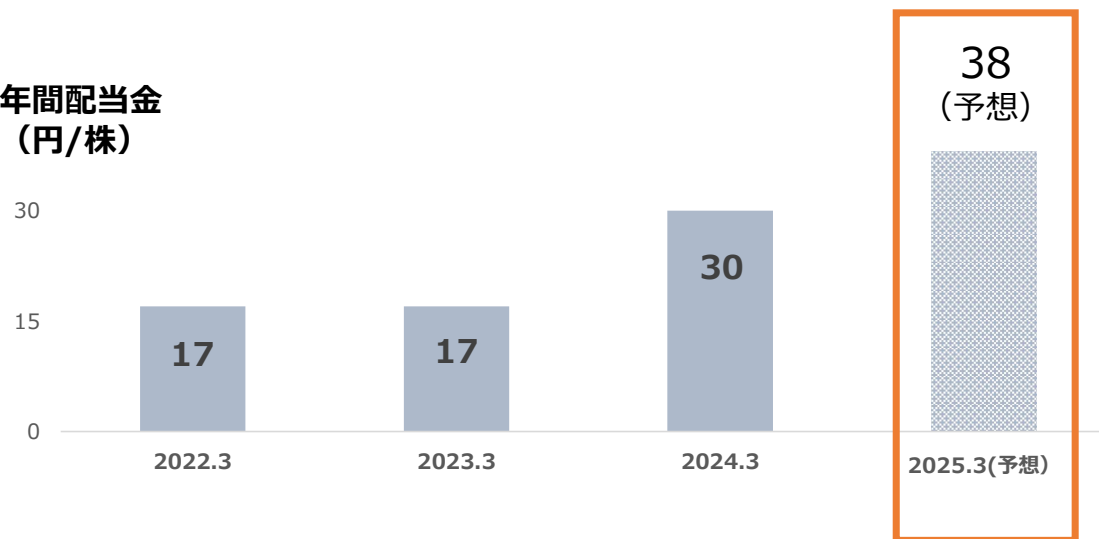
2025年3月期より目標を株主資本配当率（DOE）で設定 **安定した株主還元を目指します**

2025年3月期
<5/13時点 公表>
中間配当 17円
期末配当 17円 合計34円（予想）

<8/5時点 修正予想>
中間配当 19円
期末配当 19円 合計38円（予想）

	2022.3	2023.3	2024.3	2025.3 (予想)
株主資本配当率 (DOE) (%)	0.8	0.8	1.3	-
年間配当金 (円/株)	17	17	30	38

年間配当金
(円/株)



株主資本配当率 (DOE) = 配当金総額 / ((期首株主資本+期末株主資本) ÷ 2) × 100

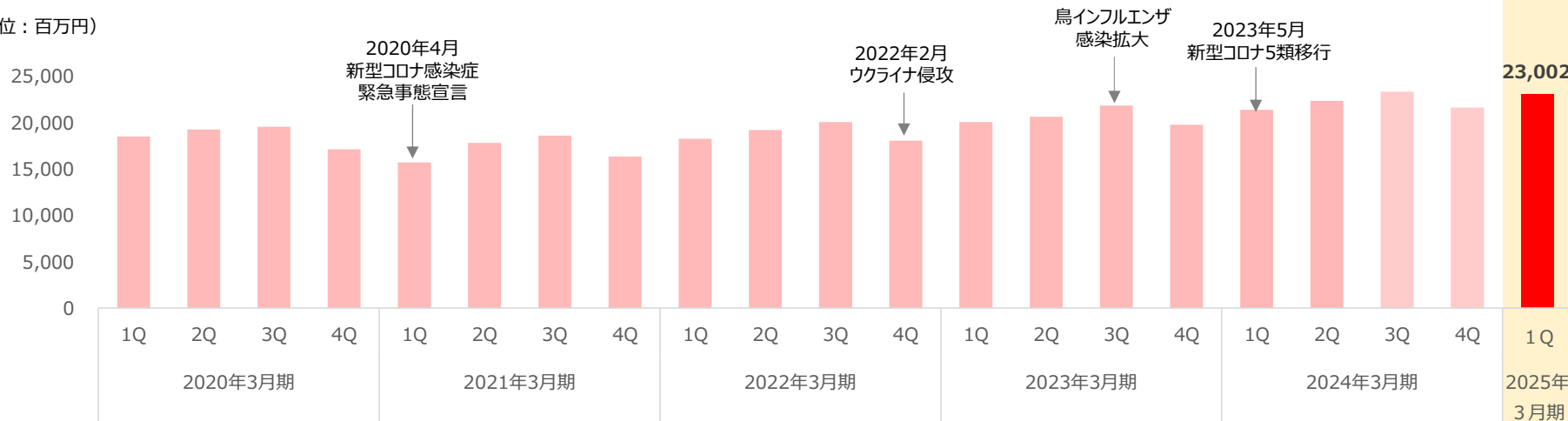
4. 参考資料

業績 四半期別推移 (連結)



(単位：百万円)

売上高

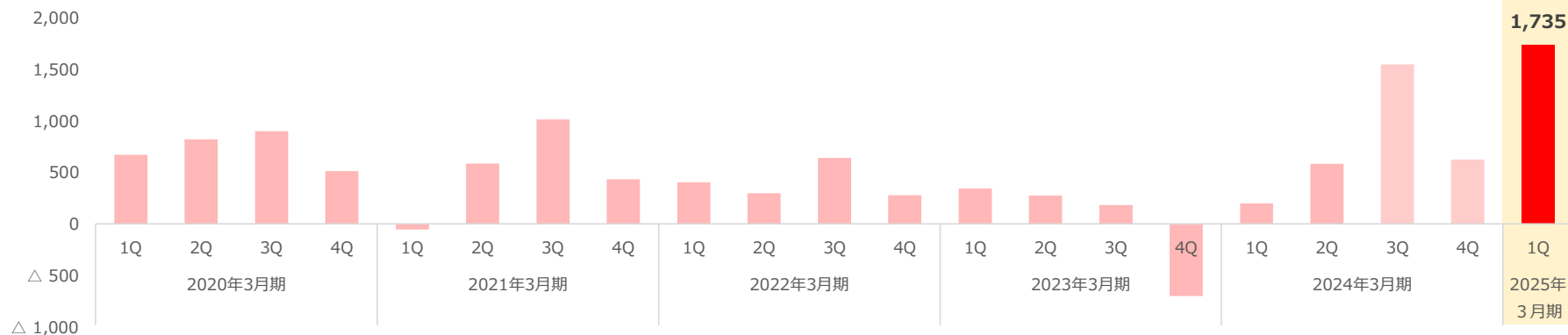


KENKO Transformation Plan

KENKO Vision 2035

(単位：百万円)

営業利益



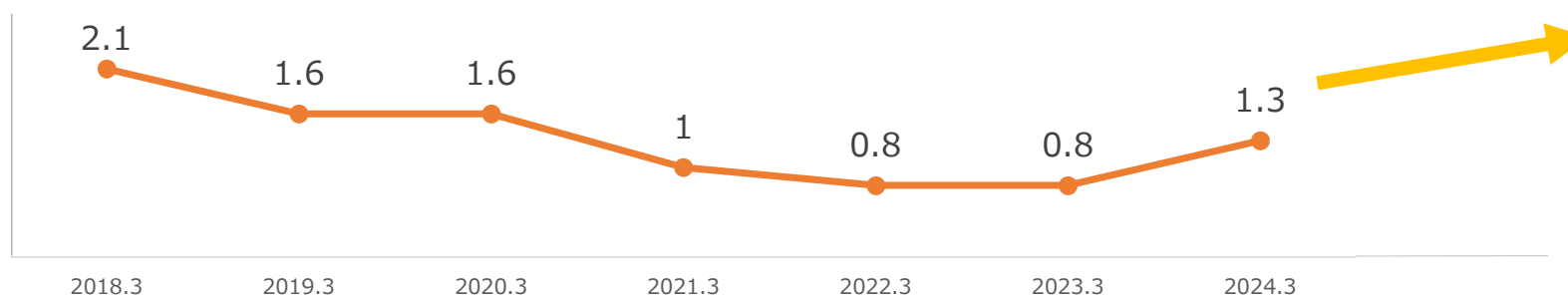
株主還元 推移



	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期 (予想)
配当金 (円/株)	37	30	31	20	17	17	30	38
株主資本配当率 (DOE) (%)	2.1	1.6	1.6	1.0	0.8	0.8	1.3	-
配当利回り (%)	1.06	1.37	1.52	1.06	1.23	1.41	1.49	-
配当性向 (%)	21.2	21.5	24.8	22.6	22.9	56.9	17.7	19.2
3月末時点終値株価(円)	3,495	2,194	2,037	1,887	1,387	1,207	2,007	-

株主資本配当率 (DOE) (%)

KENKO Vision 2035



株主資本配当率 (DOE) = 配当金総額 / ((期首株主資本 + 期末株主資本) ÷ 2) × 100

配当利回り = 1株あたりの年間配当金(合計) / 各年3月末日時点株価 (終値) × 100

配当性向 = 1株あたり配当金 ÷ 1株あたり純利益 × 100

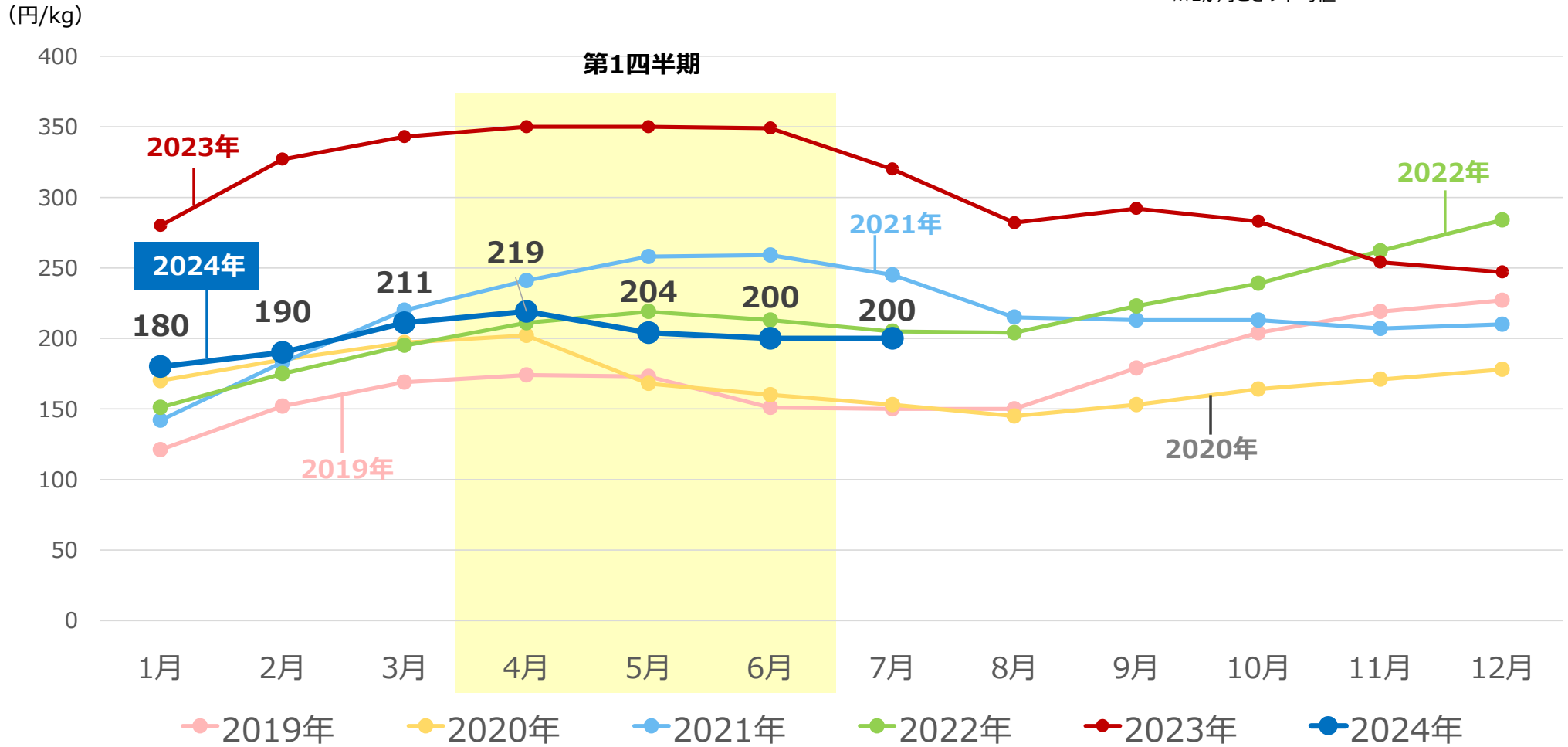
©2024 KENKO Mayonnaise Co., Ltd.

鶏卵相場



<全農たまご 東京Mサイズ (2024年7月まで) >

※1か月ごとの平均値

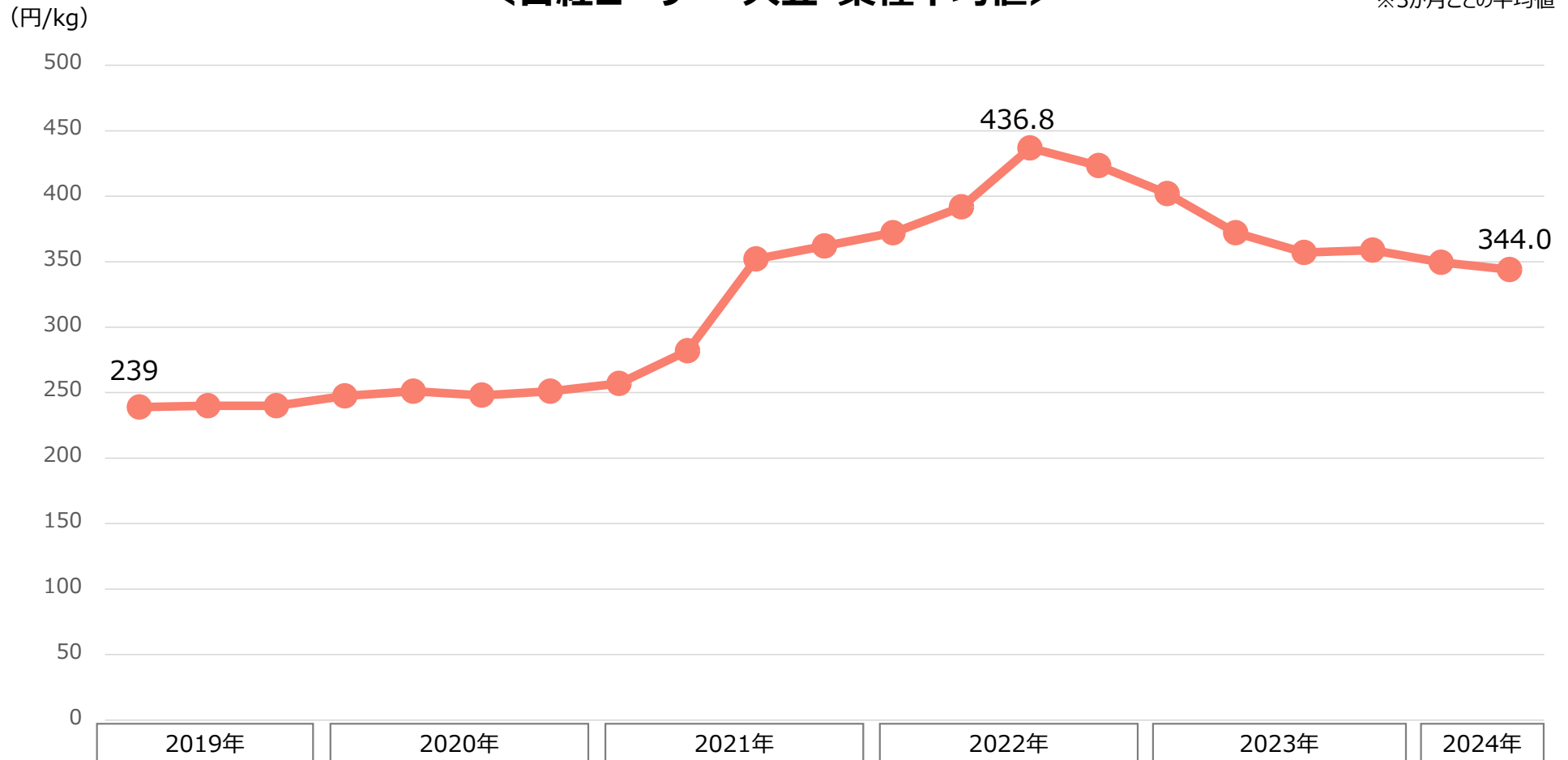


食用油相場



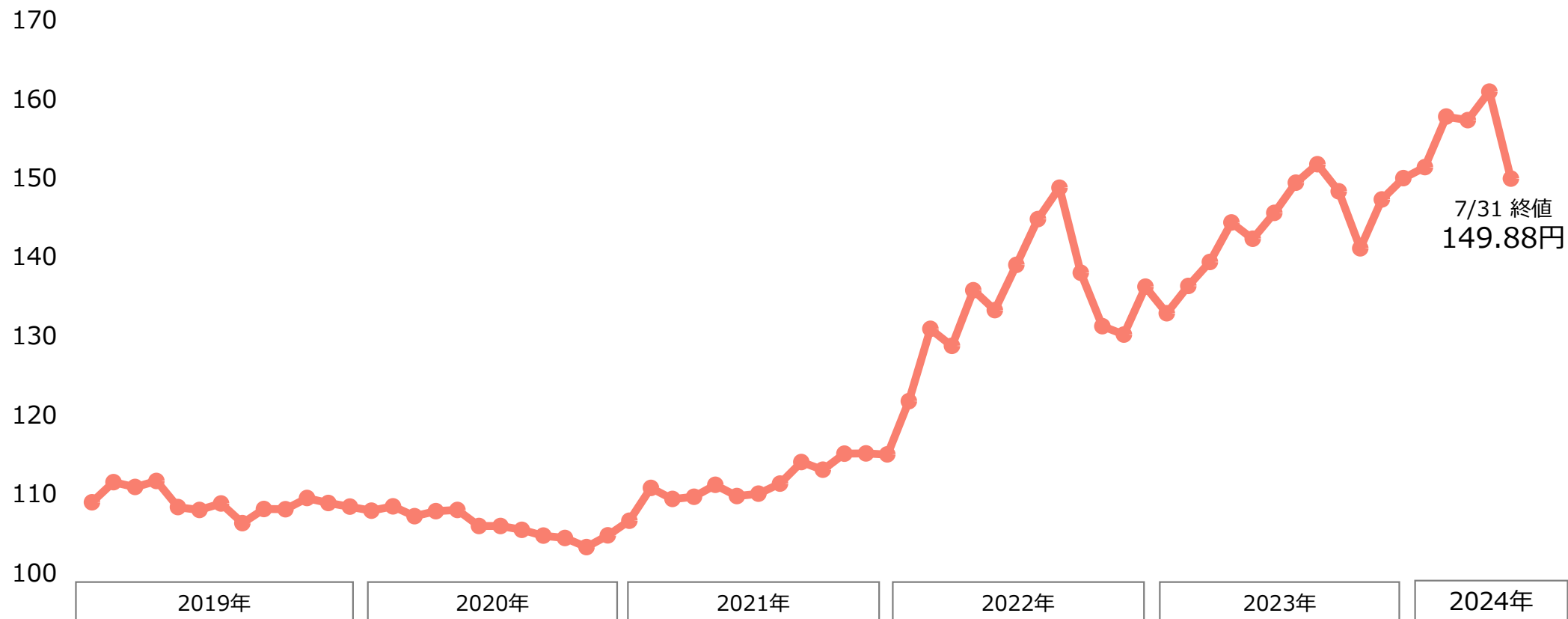
<日経ローリー 大豆・菜種平均値>

※3か月ごとの平均値



<米ドル/円レート>

(単位：円)



※各月の終値の推移 Kabutan 参照

お問い合わせ



- I R お問い合わせ

- 東京本社 : 東京都杉並区高井戸東3-8-13
- 担当者 : 経営企画室 経営管理部 IR課
- 電話 : 03-5941-7682
- E-mail : ir@kenkomayo.co.jp

- 将来見通しに関する注意事項

本資料は投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における将来予想に関する記述は、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。

また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成していますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、皆様ご自身の判断と責任においてご利用されることを前提に提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。